

業務仕様書

1 業務名

大和ハウス プレミストドーム冷却塔保全業務

2 業務目的

大和ハウス プレミストドームの冷却塔の屋外補給水配管が経年劣化による漏水が発生しているため、冷却塔の保全業務を行う。

3 履行場所

大和ハウス プレミストドーム（札幌市豊平区羊ケ丘1番地）

4 履行期間

契約締結日から令和7年9月26日まで

5 業務内容

(1) 冷却塔

ア 冷却塔整備

- ・冷却塔（角型クロスフロー開放式 超低騒音型 型式 KW-850S3（記号 CT-1・2）、型式 ST-50S2W（記号 CT-3・4））の屋外補給水配管の更新を実施すること。
- ・更新部品については、冷却塔保全業務整備部品一覧を参照。
- ・作業項目

①撤去

既存の配管・保温（外装：ステンレス鋼板）・テープヒーターを撤去すること。
撤去品の分別、場内運搬作業を含む。

②配管作業

冬期間に冷却塔は稼働させないため、テープヒーターの再設置は行わない。
場内運搬作業を含む。

③保温作業

撤去した範囲の保温（グラスウール筒 25t）は復旧すること。
外装については、ポリエチレンフィルムとガルバリウム鋼板で行うこと。

④防錆塗装

ネジ部に防錆塗装を実施すること。

⑤試運転調整

整備後、冷却塔が正常に動作することを確認すること。

⑥養生

必要に応じて、作業周辺の養生を行うこと。

イ 作業条件

- ・例年、6月中旬頃から冷却塔が稼働するため、冷却塔が稼働する前に作業を行うこと。
- ・外気温により、稼働日が前後するため、可能な限り5月中の作業を検討すること。

(2) 産業廃棄物処理

産業廃棄物については適切に処分し、履行期間内にマニフェスト（A・E票）を提出すること。

(3) 作業工程表

現地作業の概略工程表を作成すること。

(4) 石綿含有建材（パッキン類）

施設管理者の事前調査では、本業務範囲には石綿含有建材を使用している該当箇所（屋外補給水配管にはフランジ接続部無し）は無かったが、地施工前に受注者にて石綿事前調査を実施すること。

6 成果品

(1) 完了届

(2) 業務報告書（写真帳含む） ※施工前、施工中、施工後の写真を撮影すること。

(3) マニフェスト

(4) しゅん功図面

7 その他

(1) 業務の計画・実施にあたっては、開催イベント、施設利用者への影響を最小限に抑えるため、担当職員、施設管理者と作業工程の打合せを十分に行うこと。

(2) 業務の実施にあたっては、関係法令等を遵守すること。

(3) 業務の実施にあたっては、利用者の利便性や安全性を十分考慮すること。

(4) 未使用機器等の電源切断の励行による節電、再生紙の積極利用など、環境に配慮した資源の利用に留意すること。

(5) その他、業務の実施に関して疑義が生じた場合は、担当職員と打合せの上遺漏のないよう遂行すること。

冷却塔保全業務整備部品一覧

No	品 名	規 格	単位	数量
【冷却塔】				
1	ゲート弁	32A コア付き 青銅製 10K	個	36
2	ゲート弁	20A コア付き 青銅製 10K	個	31
3	ボール弁	20A コア付き 青銅製 10K	個	4
4	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(黒)	100A 4m	本	6
5	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(黒)	80A 4m	本	1
6	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(黒)	65A 4m	本	2
7	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(黒)	50A 4m	本	2
8	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(黒)	32A 4m	本	33
9	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(黒)	25A 4m	本	2
10	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(黒)	20A 4m	本	4
11	同上用継手類		式	1
12	同上用支持金物		式	1
13	配管用炭素鋼管(白)	20A 4m	本	10
14	同上用継手類		式	1
15	同上用支持金物		式	1
16	消耗品雑材料		式	1

※整備部品が廃番や規格変更により、入手が困難となった場合は、同等品が規格を満たしていることがわかるカタログ等を提出し、担当者の確認と承認を受けること。